

鳥取市庁舎耐震改修等に関する調査特別委員会

(第 22 回) 会議録

| | | | |
|-----------------|---|-----|-------------|
| 会 議 年 月 日 | 平成 24 年 11 月 28 日 (水) | | |
| 開 会 | 午後 1 時 30 分 | 閉 会 | 午後 1 時 39 分 |
| 場 所 | 5 階 議場 | | |
| 出 席 委 員 (9名) | 委 員 長 橋尾泰博 副委員長 房安 光 委 員 島谷龍司、伊藤幾子、桑田達也、湯口史章、上紙光春 上田孝春、上杉栄一 | | |
| 欠 席 委 員 | なし | | |
| 委 員 外 出 席 | 田中文字子、石田憲太郎、平野真理子、太田縁、寺坂寛夫、砂田典男、 有松数紀、谷口秀夫、入江順子 | | |
| 事 務 局 職 員 | 局次長：勝井節朗、議事係長：蜂谷知哉 | | |
| 出 席 説 明 員 | 庁 舎 整 備 局 長 : 亀屋 愛樹 庁舎整備局長補佐 : 竹内 一敏 庁舎整備局主任 : 宮崎 学 庁舎整備局専門監 : 前田喜代和 | | |
| 傍 聴 者 | 11 名 (別添のとおり) | | |
| 傍 聴 者 (報 道) | 日本海新聞、朝日新聞、読売新聞、山陰中央新報、毎日新聞、赤旗 日本海ケーブルネットワーク、山陰中央テレビ、NHK、日本海テレビ | | |
| 本日の会議に付した事件 | 別紙資料のとおり | | |
| 備 考 | | | |

午後1時30分 開会

◆橋尾泰博 委員長 それではただいまより鳥取市庁舎耐震改修等に関する特別委員会を開会をいたします。本日の議題といたしまして、前回の特別委員会におきまして日本設計の方より検証の最終の報告書があがってまいりました。それに基づいてこの特別委員会での委員長報告のとりまとめの段階に入ってまいりました。それで前回の特別委員会で委員の皆さん方からたくさんのお意見をいただきましたけれども報告書についての素案を委員長、副委員長に一任をするので委員長報告の素案を提示して欲しいということを決めさせていただきました。

本日、皆様方のお手元にですね、委員長報告の素案を出させていただいております。この特別委員会報告についてを今日の議題といたします。

それでは、あの私の方でその報告書の素案を朗読をさせていただきたいと思います。よろしくをお願いします。はい。伊藤委員。

◆伊藤幾子 委員 これ今配られまして、初めてで最後までまだ目をとおしてないんですが、こないだの全協でもいろいろ御意見も出ました。私としてはちょっと委員長今から朗読と言われましたが、会派に持ち帰らせていただきたいと思うんですが、いかがでしょうか。

◆橋尾泰博 委員長 はい。ありがとうございます。今伊藤委員の方からこの委員長報告の素案を会派に持ち帰って詳しく検討したいという御提案がございました。その他の委員の皆様方で、御意見等がございましたらどなたからでも結構でございます。挙手の上、発言をお願いいたします。上杉委員。

◆上杉栄一 委員 いづれにしてもここでの議論にはなかなかならない状況なのかなと思います。それぞれ会派に持ち帰って再度検討して、再度ここでまた議論するという格好になるのかなと思いますけども、まあ初めて今日素案が出ましたんで、一応朗読していただいて、それで会派に持ち帰るということにさせてもらったらどうでしょうか。

◆橋尾泰博 委員長 はい。その他の委員のかたは。はい。桑田委員。

◆桑田達也 委員 今、上杉委員の方から全文朗読というお話がありましたけれども、ざっとみて逆に誤解を招くような文言が見受けられますので私はこのまま持ち帰らせていただいて、次の委員会で文言の整理等行わせていただければと思います。

◆橋尾泰博 委員長 はい。今桑田委員の方からですね、先ほど私が素案を特別委員会の方で出させていただきたいということで今日その素案を作成し、皆様がたに御提案をし、朗読をさせていただきたいというふうに御提案をいたしました。今桑田委員の方からですね、誤解を招く表現ですかね、そういうものが見受けられるので、今日の特別委員会でのこの素案の朗読は控えてほしいというような主旨の御発言であったというふうに思います。ただいま、桑田委員から御提案をいただきました御意見に対してその他の委員の皆さんがたで御意見ございましたらお願いをいたします。はい。上紙委員。

◆上紙光春 委員 おさんかたの委員と大体同類なんですけども、会派に持ち帰ることも必要ですし、まあ委員長せっかくね、まとめて提示されておりますのにある意味から言えば失礼かもしれませんが、委員個人、私自身もこの場で熟読もせずに思いつきでこの文言をあだこうだと

というようなことはこういう場では適切ではない。と私はこういうように思うんですが。やっぱりしっかりと読ませていただいて、自分自身も、会派もですけども、やっぱりここはこうあるべきじゃあないだろうかとこういう方向づけ、こういう位置づけをすべきじゃあないかというふうなことを委員個人としても、やっぱりしっかり頭にえがきながら次の会に臨ましていただくということで、おさんかた言われたことに私も同感でございます。以上です。

◆橋尾泰博 委員長 はい。その他ありますか。はい。伊藤委員。

◆伊藤幾子 委員 はい。あのこの朗読を委員長がされるかどうかについてですが、私は桑田委員が言われたようにやはりこれをここで朗読するとまあマスコミもおられますし、またどんなふうに報道されるかもわかりませんので私はちょっとそれは控えたほうがいいと思います。以上です。

◆橋尾泰博 委員長 はい。それでは各委員の皆さんから御意見を頂戴をいたしましたけども、その朗読並びに具体的な協議は本日の会議の中では控えた方がよろしいのではないかという意見が大勢を占めておるように受けとめさせていただきました。ということでございまして、この市庁舎耐震改修問題は、我々鳥取市議会 36 人共有する大変重要な課題でございますので、本日御提案申しあげました素案について各会派に持ち帰っていただき、その中身を精査をしていただき、次回の特別委員会の審議に委ねるということにさせていただきたいというふうに思います。

本日はこの特別委員会報告を議題といたしてございまして、その他の議案については委員長、副委員長ともに準備をいたしてございません。ということで、本日は審議に入れる状況でございませぬので本日の特別委員会は閉会をせざるを得ないということになりました。

つきましては、次の特別委員会の日程を御確認させていただきたいと思います。12月の4日から12月の定例議会が開会をいたします。その関係もございまして、日程が大変取りづらい状況でございますけれども、12月5日水曜日、これが開会日の明くる日でございまして、この日が会議日程として、議案調査という日程になってございます。事務局の方がたいへんだと思いますが、この12月の5日であれば特別委員会を招集をさせていただけるのかなというふうに考えております。それで、12月の5日10時から開会するか、13時から開会するかということになるかと思いますが、委員の皆様がたでこの10時、13時、どうしても都合が悪いというかたがございましたらお知らせをいただきたいと思います。

それでは、議会の日程等もございまして次回の特別委員会の日程、12月5日水曜日午前10時より開会をさせていただきたいというふうに思います。ということで本日の特別委員会、このような結果に至りました。本日はこれをもって特別委員会を閉会といたします。

午後1時39分 閉会

鳥取市議会委員会条例第28条第1項の規定によりここに署名する。

鳥取市庁舎耐震改修等に関する調査特別委員長

橋 尾 泰 博